（第12-B号様式）

**2022年度 持続可能な未来へ向けた文化芸術の環境形成助成事業　事業実績書**

**（Ｂ．地域の文化芸術活動の基盤をつくる事業）**

１．申請者（主催者）について

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 団体名 | ※個人で申請した場合は、団体名の記入は不要です。 |
| ふりがな |  |
| 代表者名 |  |
| 郵便番号 | 〒 |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| Eメール |  |
| ２．申請事業の概要について | |
| 事業の名称 |  |
| 事業の主な対象者 |  |
| 共催・協力等 |  |
| 実施時期 | 年　　月　　日（　）～　　　年　　月　　日（　） |
| 主な実施・活動場所等 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３．公開イベントや制作物の実績 | | | |
| （１）公開イベントについて | | | |
| 実施回数 | 回（のべ） | 参加者・入場者数等 | 名（のべ） |
| （２）制作物について | | | |
| 制作数 | 本・冊等 | 視聴数・販売数等 | 名（のべ） |
| （３）参加費・入場料・販売価格等 | | | |
| 無　料　・　有　料（　　　　　円／　　回） | | | |

※参加者や来場者を募ったイベント（公演・展示・トークイベント等）を行った場合や、公開した制作物（動画・ウェブサイト・冊子等）がある場合は、上記の欄に必要事項をご記載ください。

※「（３）参加費・入場料・販売価格等」は、事業で参加費や入場料の徴収や、制作物の販売等を行った場合はご記載ください。複数の料金設定がある場合は最も販売数等の多いものをご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ４．実施した事業について | |
| （１）事業概要（150字以内） | |
|  | |
| （２）事業内容詳細 | |
| 実施した事業の内容を具体的にご記載ください。  ※イベントの場合の記載項目例：イベント名、開催日時、内容、会場、講師・アーティスト名、参加者数、入場料等  ※必要に応じて、「事業内容詳細」（第13号様式）もご記載ください。ただし、記載する事項がない場合は提出す  　る必要はありません。 | |
| （３）申請時からの変更事項 | なし　・　あり |
| 具体的な内容をご記載ください。 | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ５．実施体制について | | | |
| スタッフ数 | 名 | アーティスト数 | 名 |
| 企画・運営・会計・広報等にかかわった主なスタッフの担当者名と役割、出演・参加した主なアーティスト名をご記載ください（申請者含む）。 | | | |

|  |
| --- |
| ６．事業の成果と課題等について |
| （１）「事業の主な対象者」からの感想について |
| 申請書に記載した「事業の主な対象者」が、事業に参加した際の感想や意見等について、ヒアリング等をもとにご記載ください。 |
| （２）地域の文化芸術環境等に生まれた成果と、期待される波及効果について |
| 申請書に記載した「基盤づくりの必要性・効果」に照らして、実際に事業で得られた成果と、期待される波及効果等をご記載ください。 |
| （３）申請者が得た事業の成果と達成度について |
| 上記以外に、申請者が事業で得られた成果をご記載ください。また、それが申請時の計画に照らして、どの程度達成できたかをご記載ください。 |
| （４）今回実現できなかったことや今後の課題等について |
| 申請書に記載した「課題意識とねらい」や当初の事業計画に照らして、今回の事業では実現できなかったことやその理由、活動の中で新たに見出した課題、今後の改善点等をご記載ください。 |

７．今後の予定と当助成事業について

|  |
| --- |
| （１）今後の展開や事業予定について |
| 今後の事業の展開の予定、または、成果（リサーチや作品含む）を発表する予定等をご記載ください。 |
| （２）助成金の事業への効果、助成事業への要望や感想など |
|  |